

# 広報広聴特別委員会 会議録

開催年月日	平成28年12月14日（第8回）			
開催の場所	湖西市役所 第1議員会議室			
開閉会時刻 並びに宣告	開会	午後 1時28分	委員長	馬場 衛
	閉会	午後 2時46分	委員長	馬場 衛
出席並びに 欠席議員  出席 9名  欠席 0名  〔凡例〕 ○は出席を示す ▲は欠席を示す	氏名	出欠	氏名	出欠
	楠 浩幸	○	馬場 衛	○
	渡辺 貢	○	中村 博行	○
	吉田 建二	○	神谷 里枝	○
	加藤 弘己	○		
	荻野 利明	○		
	豊田 一仁	○		
説明のため  出席した者の  職・氏名				
職務のため 出席した者の 職・氏名	次 長	尾崎 修	書 記	加藤 紘騎
会議に付した事件	別 紙 の と お り			
会議の経過	別 紙 の と お り			

# 広報広聴特別委員会会議録

平成28年12月14日（水）

湖西市役所 第1議員会議室

湖西市議会



[午後1時28分 開会]

**○渡辺副委員長** 皆さん、こんにちは。おとといに引き継いでの会合ということで、たびたび御参集いただきまして、ありがとうございます。

それでは委員長、開会と進行をお願いします。

**○馬場委員長** どうも皆様、改めまして、こんにちは。師走の何かと忙しい中で、前々日に引き続いての特別委員会ということで、ただいまから開会をさせていただきます。

今日は、議会報告会並びに高校生との意見交換会の確定事項について、本日この特別委員会で確認をし、確定をして進めていきたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。

それでは、ただいまから第8回広報広聴特別委員会を開会いたします。

議事に入りますが、発言は必ず挙手の上、指名に基づき、マイクのスイッチを入れ御発言いただきますように、よろしくお願いいたします。

本日のマイクですが、人数分ございませんので、それには少し譲り合っていていただき、よろしくお願いいたします。

本日の予定は次第のとおりでございます。それでは議事に入らせていただきます。

一番上の議会報告会についてを議題といたします。平成28年度湖西市議会報告会開催計画書（案）について、お手元に案があると思います。それにしたがって、事務局より説明をしていただきますので、ごらんいただきたいと思っております。

では、事務局よろしくお願いいたします。

**○事務局** 事務局です。それでは、平成28年度湖西市議会議会報告会開催計画書（案）について、説明をさせていただきます。

こちらの案についてですが、前回までの決定事項と前年度以前からの引き継ぎ事項をもとに、事務局のほうで案として作成させていただきました。本文を読み上げる形で、説明にかえさせていただきますので、一緒にごらんください。

1. 目的。議会活動に関する情報を、直接市民に報告するとともに、議会活動に対する意見や要望を、直接市民から聴取することで、積極的な意見交流を図り市民の市政に関する関心をより高め、“市民が主役で活発な議論をする、見える議会”の実現を目指す。

2. 開催計画。日程及び会場。平成29年1月31日、火曜日。平成29年2月1日、水曜日。いずれも開催時間は19時から20時30分です。

健康福祉センターおぼと3階研修室・小会議室。新居地域センター2階大会議室・南中会議室。

出席議員につきまして、氏名に下線が引かれている方は、当広報広聴特別委員会の委員となります。

おぼと会場につきましては、出席議員を順に読み上げてまいります。土屋和幸、佐原佳美、吉田建二、竹内祐子、豊田一仁、馬場衛、牧野考二、神谷里枝、二橋益良。

続きまして、新居会場です。福永桂子、菅沼淳、高柳達弥、楠浩幸、渡辺貢、加藤弘己、荻野利明、島田正次、中村博行。

続きまして、内容と役割の担当について説明させていただきます。まず、受付及び写真撮影について、おぼと会場については牧野議員、二橋議長。新居地域センターについては高柳議員、島田議員にお願いをいたします。

開会の挨拶ですが、それぞれ馬場委員長、渡辺副委員長にお願いをいたします。

次の常任委員会報告につきまして、順に読み上げてまいります。総務経済委員会、吉田建二、男女共同参画について。加藤弘己、防災対策について。福祉教育委員会、竹内祐子、入所待ち児童の解消について、荻野利明、入所待ち児童の解消について。2ページ目になります。建設環境委員会、豊田一仁、市街化区域と調整区域の線引き見直しについて。菅沼淳、市街化区域と調整区域の線引き見直しについて。パソコン画面の補助者につきましては、それぞれ

土屋議員と中村委員となります。

会場移動を挟みまして、意見交換についてです。名前の横に二重丸が書かれている方が進行役、一重丸の方が書記兼報告担当となります。各会場順に読み上げてまいります。1班、研修室。進行、佐原佳美、書記兼報告、馬場 衛。役なし、土屋和幸。2班、研修室。進行、吉田建二、書記兼報告、神谷里枝、役なし、牧野考二。3班、小会議室。進行、竹内祐子、書記兼報告、豊田一仁、役なし、二橋益良。

続きまして、新居会場です。1班、大会議室。進行、菅沼淳、書記兼報告、加藤弘己、役なし、高柳達弥。2班、大会議室。進行、福永桂子、書記兼報告、荻野利明、役なし、中村博行。3班、南中会議室。進行、楠浩幸、書記兼報告、渡辺貢、役なし、島田正次。

あと、こちら会場移動を挟みまして全体報告です。各グループの書記兼報告担当の方が、それぞれ報告を行っていただきます。閉会に際しましては、それぞれ馬場委員長、渡辺副委員長の挨拶で閉会とさせていただきます。

それでは、3ページ目をごらんください。

各担当の役割について説明させていただきます。総括進行、こちらは馬場委員長と渡辺副委員長です。全体を総括して進行を行う。順に読み上げてまいります。常任委員会報告、吉田建二、竹内祐子、豊田一仁、加藤弘己、荻野利明、菅沼淳。各常任委員会の報告を行う。こちらはパワーポイントを使用します。意見交換進行、佐原佳美、吉田建二、竹内祐子、菅沼淳、福永桂子、楠浩幸。意見交換時のグループの進行を行います。常任委員会報告のテーマ3題について、参加者から意見等を聞くものとします。テーマの順序については、グループごとに決定、時間が余れば自由テーマでの意見交換を行ってください。参加者同士の意見交換を促し、発言しやすい環境づくりに努めることといたします。

続きまして、意見交換の書記兼報告。馬場衛、神谷里枝、豊田一仁、加藤弘己、荻野利明、渡辺貢。参加者から出された意見等を所定の記録用紙、別紙1に記録する。こちら別紙1につきましては、同じ綴じられた資料の中にございます。記入例として赤字で記載があるものがございしますので、後ほど御確認いただきたいと思ひます。

意見交換終了後は全体報告にて、出された意見の中から主なものを報告、3分程度で行ってください。議会報告会終了後は、記録用紙を事務局へ提出してください。

パソコンの補助につきましては、土屋和幸、中村博行となっております。各常任委員会報告時のパソコン操作、パワーポイント画面の切りかえ等を担当いたします。

受付・写真撮影、牧野考二、二橋益良、高柳達弥、島田正次。こちらは報告会の参加者の受付、参加者の集計を行っていただくことと参加者へ資料を配付すること、議会報告会の実施報告書用の記録写真、各常任委員会の報告、意見交換、全体報告の風景の撮影をしていただきます。

それでは、4ページ目をごらんください。4番といたしまして、周知の方法でございます。まず、市役所だよりにつきましては平成28年12月15日号に掲載、全戸回覧といたします。チラシにつきましては、平成29年1月15日の全戸回覧です。また、合わせまして報告内容の関係団体に広報広聴特別委員会正副委員長にて、依頼をさせていただく予定です。ポスターにつきましては、平成28年12月26日納品となっておりますが、印刷業者の確認が取れまして22日の納品となりますので、訂正をお願いいたします。このポスターに関しましては、広報広聴特別委員会の委員につきましては1人につき10枚。その他の議員に関しましては、任意の枚数ということで1人当たり協力できる範囲で枚数をお願いしたいと考えております。

主要な公共施設につきましては、事務局のほうで約20枚ほど張りつけを予定しております。またポスターに関しましては、1人ずつ持ち出し表に記入をいただきまして残数の管理を行いたいと思ひますので、持ち出し表、別紙2、こちらへの記入と、あと例年、報告会終了後にまだポスターが掲載されているということで、問い合わせや何かがあるものですから、忘れずにポスターの撤去も合わせて徹底していただきたいと思ひます。

続きまして5番、開催までのスケジュールです。期日といたしまして12月中、年内中に平成28年度湖西市議会議会

報告会開催計画書の作成。同じくポスターの配布。年が明けまして平成29年1月6日、常任委員会報告用の当初データの提出。1月15日、チラシの全戸回覧。同じく1月15日、常任委員会報告データの編集及び報告用原稿当初版の作成。翌日の1月16日。こちらに議会報告会リハーサルということで、議員全員協議会が予定されておりますので、終了後委員会室にて行いたいと思います。

続きまして、1月20日リハーサルを行いまして、常任委員会の報告用の最終データを提出してください。

25日に関しましては、事務局のほうで各委員会から出されたデータをつなぎ合わせるような形で最終データを完成させたいと思います。同じく25日、報告用の最終原稿を提出してください。

1月26日、提出された最終報告用原稿を全議員に配信をさせていただきます。当日はこちらの報告用原稿を使用しただけになります。報告会当日までに行っていた作業は以上となります。

それでは、5ページ目をごらんください。6番目アンケートについてです。別紙3のとおり配付し、当日会場出口にて回収をいたします。集計に関しては、特別委員会の正副委員長及び事務局にて行う予定です。こちらは別紙3の後ろのほうについてございますので、後ほど合わせて確認をお願いいたします。

7番にいきまして、準備するものです。物品名を読み上げてまいります。ノートパソコン、プロジェクター、スクリーン。スクリーンですが、おぼとの会場につきましては備えつけのものがございますので、そちらを利用してください。レーザーポインタ、ICレコーダーを3台、記録用のカメラ、当日の担当者の役割表示、会場の案内表示、筆記用具、セロテープ、延長コード、配布資料、アンケート用紙、アンケート回収箱、手話通訳者の手配につきましては、事前に事務局のほうで手配済みでございます。

それでは、めくっていただいて6ページ目をごらんください。

8. 実施報告書。議会報告会終了後、実施報告書を次のとおり作成する。

①担当者、意見交換の書記兼報告は報告会終了後、速やかに記録用紙を事務局へ提出する。②広報広聴特別委員会正副委員長及び事務局にて記録内容を整理し、実施報告書(案)を作成する。③議会報告会の課題点・反省点・改善点及び実施報告書(案)について、広報広聴特別委員会にて協議する。④広報広聴特別委員会にて実施報告書を作成し、公表する。公表する手段といたしましては、市議会ウェブサイト、議会だより、公共施設の閲覧場所での配架。主だったもので言いますと、事務局の窓口、市役所1階の閲覧コーナー、図書館などを予定しております。⑤市政に関する要望事項については、回答はせず、議長名にて市長に報告する。⑥議会報告会の課題点・反省点・改善点をまとめ、次回への引継書を作成する。

内容につきましては、以上になります。

続きまして、別紙それぞれ1、2、3でございます。順に説明させていただきます。

右上に1と書かれた記録用紙になります。こちらは報告会当日、意見交換の中で使用していただく記録用紙の案になります。なるべく同じ統一の様式で各班作成していただきたいと思いまして、今回御用意させていただきました。赤字の部分は記入例になります。

続きまして、めくっていただいて、別紙2。こちらが平成28年度の報告会のポスター持ち出し表になります。ポスターを持ち出される場合は、こちらに氏名と持ち出しの部数及び残数と、その日の日付を御記入いただきたいと思えます。

続きまして別紙3。こちらが報告会のアンケートになります。アンケート項目につきましては、現在、今年のアンケート項目にプラスする形で、問3意見交換について、こちらを加えた状態でございますので、また修正点等ありましたら御協議をお願いいたします。

続きまして、最後になります。報告会の会場レイアウトのイメージ図を作成いたしました。基本的には、おぼとの会場につきましても、地域センターの会場につきましても、縦長のレイアウトになろうかと思えますので、基本のレイアウトは統一のものを使用できると考えております。前回お話のあったとおり3カ所につきましては、テーブルは

用意せず椅子を配置すると。意見交換を編成しやすいように3列、1班、2班、3班と区分ができるように配置する予定であります。

以上で、説明を終わらせていただきます。

○馬場委員長 ただいま事務局のほうから平成28年度報告会の開催計画書（案）について、説明をいただきました。これについては今までの特別委員会で確定したこと、また昨年度から引き継いでいることを含めて、書面で案を示させていただきました。全体を通して順番にいきたいとは思っているのですが、特にお気づきの点がありましたら御意見をいただきたいと思います。

それでは、目的については結構だと思いますが、1番から順番にいきますけれども、よろしいですか。確認ということで、1番の目的については、もう問題ないと思いますので、次の2番目の開催計画のそれぞれの役割については、過去の特別委員会の中で一応案として確認させていただいたのが今の書面になっております。

はい、どうぞ。

○中村委員 確認ですけれども、2月1日の新居地域センター2階大会議室はいいのですが、南中会議室が工事か何かやっているかもわからないので、それは一回確認してもらったほうがいいではないかと思うんですが、南中会議室よりは北中会議室そちらなら確実に空いていると思うけれども、その辺工事が入っていると使えなくなる可能性があるのですから、確認してもらったほうがいいというように思います。

○馬場委員長 ありがとうございます。恐らく工事に入っていると思いますので、そこは最初から使わない予定だったよね、南中会議室は。小会議室と。暫時休憩します。

午後1時47分 休憩

---

午後1時49分 再開

○馬場委員長 それでは、休憩を解いて会議を進めさせていただきます。

2月1日の新居地域センター2階大会議室と、もう1つ南中会議室となっておりますが、これは南小会議室ということで訂正をお願いいたします。

ほかにはいかがでしょう、全体の中で。

○楠委員 ちょっと確認。

○馬場委員長 楠委員、どうぞ。

○楠委員 もう内容の中でも大丈夫ですか。

○馬場委員長 どうぞ。

○楠委員 意見交換のときなんですけれども、テーマに沿って意見を言うところなんですけれども、どうしても受ける対応をしなければいけないときも発生してくると思うんですけれども、基本的には各常任委員会の担当の方に対応していただくということでいいんですよね。

○馬場委員長 そのために、各常任委員会から1人ずつ入っていただいているというように考えておりますので、基本的な対応はその進行係が、ある程度担当委員会のほうへ振っていただければという考えでいいかと思っておりますので、よろしくをお願いいたします。

ほかにはいかがでしょう。吉田委員。

○吉田委員 確認ですけれども、1班と2班は研修室。それから新居のほうも大会議室。これは同じ会場で、こちらの隅とこちらの隅で分かれてやるという意味合いですか。

○馬場委員長 予定では前と後ろという、新居のほうは特に縦長です。おぼとについては横も幅もありますので、分けてというような形になるかと思っております。

○吉田委員 自分の場合にはちょっと声が大きいものですから、ほかのグループのほうに迷惑がかかってもいけない

なと思うんですけども、その辺のあれはどうですかね。ほかの会場が用意できないかなという、そんな思いもあったんですけども。

○馬場委員長 基本的には、それでできるという判断で今回考えておりますので、特に自分で声が大きくなるような人は、セーブしていただいて何とかそのグループの中で話ができれば。

○吉田委員 了解いたしました。

○馬場委員長 渡辺副委員長。

○渡辺副委員長 ホワイトボードとか何かあれば、仕切りにちょっとできると。声だけではなくて視線が向こうに行ってしまうと、なかなか話をごちゃごちゃに。そこは現場に行って排除できるように、ちょっと何か準備を。

○馬場委員長 あるものを使っては、できるだけ活用させていただいて、先ほど渡辺副委員長のほうからありましたように、視線がどうしてもよそのほうへ行ってしまうと。その辺のところは進行される方は、なかなか大変だと思います。少し御配慮いただければというように考えております。

開催の2番の開催計画書(案)については、このような形の流れで行きたいと思いますが、よろしいですかね。

3番の各担当の役割についても、それぞれ担当される部分については、報告されたとおりでございますので、皆さんの御協力をお願いしたいと思います。

楠委員、どうぞ。

○楠委員 参加者への資料なんですけれども、どのレベルまで参加者の方に資料を渡すかというところを決めておいたほうが良いと思います。

○馬場委員長 前回のとおりにくらいでよろしいですか。その辺の資料だけ用意できればというふうに考えておりますが。

○楠委員 その時間も入れておかないと。

○馬場委員長 そうですね。今、楠委員から配付物についてということで、その辺の1枚のレジュメと、進行の内容とあとはパワーポイントの内容についてのものを資料として配付するという予定で、事務局のほうで用意していただけるように手配したいと思います。よろしいですか、事務局。

○事務局 はい。

○馬場委員長 それでは、事務局のほうでその資料については用意させていただきます。

加藤委員。

○加藤委員 パワーポイントですと、いろいろ色ミスがあるんだよね。例えば、私のほうのところ、新居でやるのだと、例えばここは何年ぐらいにできますよと。赤が何年とか、緑が何年とか、そんなのが出るけれども、それはおかまいなしで白黒でやってもらえばいいんだよね。カラーがもったいないよね。

○馬場委員長 資料ですので、現場でパワーポイントで示せられればということでありますので。特に事務局、白黒で問題ないですよ。

○事務局 今、委員長が言われたように画像で出ますので、できればそのまま白黒でやっていきたいと思います。

○馬場委員長 では、そういう形で。では、荻野委員。

○荻野委員 1点、アンケートの回収箱、1個になっているけれども、全部こう両サイドに置くとか……。そうですね。

○馬場委員長 会場が今度2カ所になりますので。その辺についてどうですかね。

○荻野委員 せっかく書いた紙を持っていかれてはね、家へ。

○馬場委員長 今度は机がありませんので、当然会場の後ろ側とか横には机は用意させていただきます。ただ、回収箱が1つになるか2つになるかと。帰る場所は1カ所、出口は1つだと思うんですけども、そこで集めるよりは会場の。その辺についてはどうですかね、御意見は。



○荻野委員 1カ所に出ていってしまう。

○楠委員 両側にスタッフが立っているといいんですね。

○馬場委員長 意見として言っていただければ助かる。楠委員、どうぞ。

○楠委員 両側に1つずつ。

○馬場委員長 両側に1つずつ。加藤委員、どうぞ。

○加藤委員 箱は何でもいいので、そんな段ボールでも置いといてもいいと思う。2つでも3つでも手でもやればい  
いよ。アンケート回収箱でいいと思いますよね。2つぐらいを用意しておけば。

○馬場委員長 用意しておけばね。可能な限り各会場のところに3つずつは最低でも置くということで、よろしいで  
すかね。可能ではなく置きましょうということで。では、それは事務局と相談して用意させていただきます。

ほかには、いかがでしょう。楠委員、どうぞ。

○楠委員 アンケートの内容でも大丈夫ですか。

○馬場委員長 いいですよ。

○楠委員 順番にいきますか。

○馬場委員長 今3番のところについて、今度4番のところも周知方法については、このホワイトボードにもあり  
ますように、あと市役所だより、チラシ、ポスター。先ほど、事務局のほうでお話をさせていただいたのが、ここに  
関係団体の、特に3番目のが、私のほうで。ほとんど1月ですね。1月中に各関係団体の辺は、これも全員来ていただ  
くと大変な人数になるものですから、その辺の御意見をいただければと思うんですが、地域防災指導員だと43名、民  
生委員、児童委員だと103名、団体構成員がそれくらいの数になってきますので、今人権擁護委員ですと8名、子  
ども会連合会でも40人から50人というような団体の人数になってくる。全部来ていただけると200人近くなるもの  
ですからね。そうすると半分ずつ来ていただいても、この団体だけでも100人ということで、できれば正副会長さんなり、  
そういった形をお願いできればと思っていますが。民生委員の方ですと、かなり気を使って各地域にも参加してい  
ただいて、過去の例でいきますとさせていただいているものですから。わりと声をかけ合っ行ってという形で出席し  
ていただいている今までの例でございますけれども、これについてはどうですかね。こちらから何人にしてください  
というの、1つの案ではあるんですけども。渡辺副委員長、どうぞ。

○渡辺副委員長 当初私も心配になってしまって、あまり多いと3班に分かれたときに困るなという気がして、特に  
民生委員さんは誘い合っ来てしまうので、みんなに知らせると。それだから、民生委員はリーダー的存在という  
のが多分あると思うんですね、役がついている人が。その人にお願いして、あとの人は本人の自由意思で来てもら  
うということで、わざわざ案内するのは全員にしなくてもいいのかなというように人数を見て改めて思ったのですが、  
どんなものでしょうかね。民協の組織というのはないですね。

昔、私も関わっていたことがあるので、民生委員は正副のリーダーと、あとは部会というのがあって、児童部会だ  
とか何とか部会というのがあって、多分そういう役割の人は103人の中で何人か。それから地区リーダーというのが  
あって、新居の代表だとか鷺津の代表だとかね。そこから辺で限定をしていくと、かなり人数が絞られると思う  
のですが、そこで人数を絞って、依頼はそういうふうにするかどうかというところかなと思うんですね。

○馬場委員長 ただ、各種団体のほうに単純な御案内だけという、出られるところ出ないところが出てくるかと思  
いますが、ただ単純に人数だけがある程度出ただけのかなと思うと、整理がつかないかなと考えて、今心配して  
いるところなんですけれども。神谷委員。

○神谷委員 私は、簡単に見たときには、これは来年度もう少し専門性を持った意見交換を行う団体を上げたかと思  
ったぐらいなんです。まず、あの中でもう人権擁護は、もう2月中旬というのは何ですか。これは2月中旬にお願  
いに行くんですか。

○馬場委員長 いえいえ。これは役員会があるということ。

○神谷委員 だったらもう終わっていますよね。人権擁護の役員会の案内へ。

○馬場委員長 終わっているというより、報告会が終わっている。

○神谷委員 報告会は終わっていますよね。だって、報告会に出てきてくださいという案内は持っていくんでしょう。

○馬場委員長 はい。

○神谷委員 あれが終わってということだよ。

○馬場委員長 そうです。

○神谷委員 今までこういった細かいというか、団体等への呼びかけではなく自治連合会ぐらいでやっていて、新居もおぼともそれなりの人数が集まっていますよね。今回初めて、またグループワークにしましょうという方向性を取っている中で、私は今回ここまで声をかけていくと、本当に収拾がつかないかなと思います。

来年度以降もう少し、こういった意見交換を、視察に行った先でも各種団体との意見交換等を行っているということであれ、それを実施するのであれば、これは是非ともやったほうがいいと思うんですけども。今回において私はちょっと、いかがなものかなという感じを持ちます。

○馬場委員長 ありがとうございます。会場等のグループの中の進行でも、やはり1グループ10人、15人になると、なかなか15人の意見が全部しゃべりきれないといった場面も出てくるかなと思います。ただ、今回、正副委員長のほうで、一応各種団体のほうにも少し声をかけて、ただ、どこまで出てきてくださいねというのは、人数ではわかる前の段階だったものですから、実際調べていただくと、これだけの団体の中の人数がいるということがわかりましたので、このきょうの特別委員会の前にも少しお話をさせていただいて、どうしようという話の中で、それだったら代表の方に一言言って「今回はこういう形でありますので代表の方だけでも結構です」ということでもいいかなというようには思っています。

ただ、先ほど神谷委員が言われたように、今回は次回のことを考えれば、そこまでやらなくてもいいのではないかっていうようにお話もいただきましたので。今皆さんの御意見の中で、声かけはしていても強制的な何人出してくださいねということは、先送りにしようかなというふうにも考えておりますが、それについての御意見をいただければと思います。

○渡辺副委員長 もう一度。私、この発想は私は当初言ったと思うんですけども。今考えてみて、会場が5会場を想定していたのが2会場になったってということと、それとグループ会議をやるということで人数があまりふえてしまうと、またそれはそれで困ったということ。この2つを考えると、神谷委員がおっしゃったような気持ちになります、正直なところ。

○馬場委員長 そうですね。ありがとうございます。これからの次の報告会、先ほど神谷委員が言われたように、各種団体とかいうようなところで、個々の報告会のときには今の団体の方にお願ひすればいいかなというように思っていますね。

今回いかがですかね。それと自治会のほうへはお願いに上がっております。例年のとおりということで。各公共施設等のポスター配布、またチラシだけにして、今回は各種団体への案内、お願いについては取りやめという形にさせていただいてもよろしいでしょうかね。いかがでしょうか。皆さんの御意見で「いや、それでも行ったほうがいい」というようになれば、開会前にこういう報告会を開催しますという御挨拶だけは言ってもいいかなとは考えていますが、この場で決めていただければと思っております。楠委員、どうぞ。

○楠委員 代表の方だけでも声かけして、各会場に1人ずつぐらいに来ていただければ、こういうことをやっているよということも知っていただいて、こういう会の中でもお話していただける機会があれば、議会に対する理解というところも広がっていくのかなというところですね。

○馬場委員長 わかりました。ありがとうございます。ほかにはいかがでしょう。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○馬場委員長 いいですか。それでは各種団体には、一応開会の議会報告会の案内という意味で御挨拶だけ正副委員長のほうで行かせていただきます。また、その後のことについては皆さん方の御意見をいただきながら、次年度については各種団体とのこういった報告会、懇談会を考えていますというような話を持っていければいいかなというように考えております。それでは各種団体については、一応会長さんのところへ御挨拶だけさせていただきます。そのように決定させていただきます。

ほかにはいかがでしょう。今一応4番、5番までのところまで行きたいと思っているのですが、5番については、そこにこれからのスケジュールですので。予定では各委員長さんのほうで1月16日リハーサルまでにということですので。この辺で6番のスケジュールについては、よろしいでしょうかね。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○馬場委員長 ありがとうございます。次に、先ほども楠委員から出ましたアンケートについても、先ほどの決定のとおり会場が分かれますので、アンケートの回収箱も個数を用意したいと考えております。神谷委員。

○神谷委員 今会場が分かれるのでそれなりにということですが、全体会を最後にやりますよね。そこでアンケートを回収ですか。それとも各3グループに分かれたりしたら部屋を移動するところもあったりするのですが、そうではないですよね。全体会が終わったところで回収ですよね。

○馬場委員長 そうですね。

○神谷委員 はい、いいです。

○馬場委員長 恐らく各会場で、なかなかその場でアンケートを書くというのは難しいのではないかなというように考えます。だから、全体会をやっている間に書いて帰る間に置いていただければ、それでもいいかなと思います。各会場ではなくてもいいかも。全体会で集めることにすれば1カ所でいいと思うんですけども、その辺どうですか。

○渡辺副委員長 2個用意しておいて、こちら側も置いてあればいいのではないですかね。

○神谷委員 そんなに始終使うものでもない。

○馬場委員長 ないと思うんですけどね。

○渡辺副委員長 出口は多分一緒だから1個あればいいかもしれないけれども、2つあっても邪魔になるものでもない。

○馬場委員長 そのまま全体会から出して帰るという可能性もあるので。

○渡辺副委員長 それはそうだね。

○馬場委員長 では、そこは一応あればということで、用意だけさせていただきます。あと、実施方法については、その後のことになりますので当面開催までのということで。では、全体を通じていかがですか。報告会についてよろしいですか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○馬場委員長 それでは、そのような形で、あと幹部会のほうへも上げさせていただきたいと考えております。

○楠委員 あと、さっき何かアンケートのことで。

○馬場委員長 はい。アンケートの中身で、楠委員どうぞ。

○楠委員 アンケートなんですけれども、今回やり方を変えて実施をするものですから、意見の交換について、どうだったかというのを聞くのと、あともう1点ですね。会場が今までは5会場で行っていたものを2会場にしたことに対しては、ここで問うか問わないかというところは、今後どういような、我々が市民の皆さんからの情報を得て会場の設定なり回数なりというところをやはり知る必要があるかと思うんですけども。その辺をもう少し聞いたほうがいいのかという感じがしました。

○馬場委員長 問3のところには少し意見交換会についてという大くくりの中には一応あるんですけども。ただ、グループ分けにしたのが今回初めてなので、それを言われていると思うんですけども。それと5会場が2会場にな

ったっていう、その辺の間があったらどうかという話だと思うんです。いかがですか、その辺について。渡辺副委員長。

○渡辺副委員長 今回、私はこれを決めるに当たって特別だと思うんですね。というのは日程はもうほとんどなくて、2日しかない。だから、もう2会場しかない。もう条件が設定されてしまったので、それに従わざるを得ないという決まり方だったと思うので。まだ早い時分に「この議会報告会をどうしましょうか」という話をしたときに、基本的なものは議会運営委員会できちんと決めましょうと、場所と会場はね。前年度の引き継ぎで、全体報告会は年2回一緒くらいで小規模なものを開きましょうというような下案というかね。たたき台みたいな案があるので、これをベースにまた来年はやっていくべきであって。今回はどちらかというイレギュラーな開催ではないかなと思うので、それは期間を開いてもいいですけども。このことを継続しようという意思是恐らくほとんどないと思うので、その点はどうかとは思いますが。

○馬場委員長 問3の先ほどのグループ分けの意見交換。ここへむしろ入る。その辺どうですか。

○楠委員 渡辺副委員長が言われるように、今回回数についてはイレギュラーだよということなんですけれども、意見交換のやり方についてはグルーピングするものですから、そこについてグループ分けをしたことによって、どのような評価をいただけるのかなというところは気になりますけれどもね。

○馬場委員長 3番目の案の意見交換について（グループ分け）というような形で入れるとか。今回のグループ分けについてと、各施設。神谷委員、どうぞ。

○神谷委員 私は問1、問2で3を最後のほうへ持っていく。それで問4を上へ上げて、5も上へ1個上げて、3を本日の議会報告会をどのように感じましたかというのを最後のほうへ持ってきて、とりあえず御意見等がありましたら御自由にお書きくださいというのがあるものですから、そこら辺に今回初めてグループ分けについてやりましたけれども、どうでしたかと。順番を入れかえて持っていったら。最後に自由意見を持っていったらどうかと思っただけですけれども。

○馬場委員長 そうですね。大変参考になる御意見をいただき、ありがとうございます。加藤委員。

○加藤委員 それをやはり開会の挨拶のところで、ことはこういう事情があって特例だと。それからグループ分けにしてみてもどうかというのを、少し触れたほうがいいのではないですか。そうしたら、また意見が出るかもしれないので。

○馬場委員長 御意見をお聞かせくださいというような言葉で、しましたのでということで。

○加藤委員 10秒か20秒くらいでできるものですよ。

○馬場委員長 ただ、アンケートの中へも、やはり入れたほうがいいですよ、それはね。先ほど神谷委員が言われたような形で。いかがですかね。3番目のところを後ずれにして、それが一番いいと思いますよね。では4、5を3、4にして、問3を問5に一番下に持っていきたいというように。文面的にはここへ回数、2会場にしたって別にそこまで入れなくてもいいかな。グループ分けにした意見交換会についてということで、つけ加えていくと。それでよろしいですかね。楠委員、どうぞ。

○楠委員 問5のところで、「議会だよりについて伺います」ということがあるんですけども、このデータを何に使うのかなと思っただけですけれども。気にしている内容は何なのかなということ。そのボリュームをもう少し盛るのかとか。この問5のデータを何に生かせるのかなと、ちょっと気になったんですけども。何か新しい試みをやろうとして聞くとか、やったことに対して聞くというのだったら、わかるんですけども。今までやっている内容のことを市民の方に評価をしてもらって、何に生かせるのかなと思うんですけども。

○馬場委員長 加藤委員。

○加藤委員 ただ単にこれは広報広聴だから、この会議だけに限らずにつけ加えたと思うんですね。これは参考になるので入れたのではないかなと思うんですけども、議会だよりだけに限らずね。

○馬場委員長 広報広聴の委員会としても、いろいろな方法、やり方があろうかと思しますので、1つは手っ取り早いというか、例年やっている定例会ごとに発行している議会だより。これが広報を一番知らせる部分では手段の中、その中のやはり読まれている読まれていない中身の部分の、そういった興味のある、ない人の、ある程度わかればその辺のところなのかなというように思います。

楠委員、どうぞ。

○楠委員 あまり先走ってはいけないのですけれども、広報広聴がITのほうへこれから先、進んでいくよというように皆さんが認識を持っていただけるのであれば、こういう議会だよりについてもホームページに拡充していただくか、そういったところに意見の確保をどのくらいの人たちがね、市民の方が関心を持っていただいて、議会だよりを文章で紙媒体でももちろんやっていくとは思うのですけれども、ITまでやる必要はないのかなとか、そういったところの判断材料にするのであれば、アンケートを取ってもいいのかなとは思いますが。

○馬場委員長 議会のホームページを見ているからという、そこまでいかない。なかなかそこまでは言っていないとは思いますが、将来的には必要になってくるとは思うんですけどね。今回どうしましょう。結論です、楠委員どうぞ。

○楠委員 あまりたくさん質問がないほうがいいというのが結論で、5番はいらないのではないのかなというのが、私の意見です。以上です。

○馬場委員長 という御意見が出ましたが、いかがですか。どうですか。

では、暫時休憩といたします。

午後2時20分 休憩

---

午後2時24分 再開

○馬場委員長 それでは休憩を解いて、会議を進めさせていただきます。

先ほど、楠委員のほうから問5についての御意見がありました。御意見をまとめた中でですが、やはりせっかくやる報告会の中のアンケートでございますので、今後の活用については、またこれから検討していただければということで御意見もありますので、今回は問5についても一応このまま掲載させていただくということで、決めさせていただきたいと思いますが、よろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○馬場委員長 ありがとうございます。ほかには全体を通していかがでしょう。神谷委員、どうぞ。

○神谷委員 融通を利かせればいいのですけれども、報告会場のレイアウトが参考で載っていますけれども、これは去年の新居地域センターでやったときのものでしたか。おぼとだと出入り口はこちらで、向こう側でパソコンをやりませんでしたか。これは従来やってないかな。新居の報告者がこちらへ来ていたんですよね。私も新居へ行って見たのです。議員席とか司会者で手話の方の位置は別としても、何かちょっと見たんですけども、その会場によって、おぼとだと去年まで、ちょっとこれとは逆パターンかなと思ったものですから。ちょっとその辺はその会場で、その責任になられた方が決めていけば、担当委員で決めていけばよいということですかね。

○馬場委員長 一応、イメージで出しておりますので多少会場が違うものですから、要はこの前のほうの司会とか手話とか報告者とか、あまりその辺は関係なしで、グループをとにかく見渡せる、こちらのほうも主だと考えていただければというように思っております。

○神谷委員 済みません。わかりました。

○馬場委員長 それでいいですよ、要は。どういうふうに分けて持っていこうかというのは、一番の根本になっておりますので、そのイメージでできればお願いしたいと思います。

○神谷委員 了解です。わかりました。

○馬場委員長 よろしくお願ひします。では、議会報告会の件につきましては、以上のとおりとさせていただきますので、御承認いただきました。よろしくお願ひいたします。

それでは次、緊急はないですね。いいですか。

次に、湖西高校生との湖西市議会広報広聴特別委員会の意見交換会（案）ということで、一昨日までの中で、これは確定事項について、事務局のほうで少し御説明をいただいてよろしいでしょうか。お願ひします。

○事務局 それでは、お配りした資料をごらんください。12日、前回の委員会でお配りさせていただいたものに一部修正を加えさせていただいた資料になります。修正箇所につきましては、それぞれ赤字で表記されておりますので確認をお願ひしたいと思います。

まず1枚目につきましては、4、内容の中、意見交換の期待する“まち”の将来像ということで、訂正をさせていただきました。なお、班編成につきましては、会場の関係でそれぞれA班、B班、C班、D班とあるんですけれども、参加していただく高校生をA班9人、B班9人、C班8人、D班8人ということで割り振っていただくように先方にお願ひしていただきたいと思ひます。

続きまして、2枚目をごらんください。こちらは日程案についてなんですけれども、意見交換の時間をまず45分間取ろうということでシミュレーションを行ってみますと、全体会で恐らく割ける時間がこれくらいになるだろうということで、赤字で配布させていただきました。実際、全体を通して20分ほどしか、恐らく時間は取れないと思ひます。その中で挨拶、日程説明、議員紹介、市議会の概要説明及び議場見学まで含めて行うとなると、相当時間的には余裕がないと思われまますので、あくまで目安として今お示しさせていただきます。

続きまして、3枚目以降スライド画面ですが、前回からの変更箇所といたしましては、ページでいきますと5ページ目。スライドの番号が9番になります。こちらは前回の委員会の様子を写真で撮影させていただいたものを入れてございます。

同じく1枚めくっていただいて7ページ。スライドは13番。こちらは本会議の様子をYouTubeの配信画像より加工して張りつけてございます。

続きまして修正箇所ですが、1枚めくっていただきまして8ページ目。スライド番号16。請願・陳情でございます。こちらは表現を見直しさせていただきまして少し整理してございますので、合わせて御確認をお願ひしたいと思います。

事務局からは以上です。

○馬場委員長 ありがとうございます。ただいま事務局のほうで説明していただいた変更の箇所について説明していただきました。

流れ的な日程案については、一昨日の中でも報告させていただいておりますので、きょうは、もうまとまったものについての確認をさせていただければというように考えておりますので、一通り少し目を通していただいて御意見をいただき、確定をしていきたいと思っております。

きょう、この後、湖西高校のほうへ副委員長と出向きまして、資料とこのパワーポイントをこの後印刷していただきますので、それを持って再調整ということで出向くようになっておりますので、よろしくお願ひいたします。

全体通していかがですか。荻野委員。

○荻野委員 7ページの13番のパワーポイント。これは三上市長ですよ。19日にも議会があるので、そこで撮ってかえたほうがいいのではないですかね。

○楠委員 最新版に。

○荻野委員 選任者……。

○馬場委員長 は、白……。

○神谷委員 これで修正できるという感じ……。

- 馬場委員長 これは抜く。
- 吉田委員 いや、抜かなくてもいいですよ。
- 馬場委員長 いいですか。
- 渡辺副委員長 これをきょう持っていくもんで、これでしょうがない、パワーポイントをやるのは18日なので、そのときには新しいものにかえておいてもらうほうが。
- 楠委員 もう印刷してある。
- 馬場委員長 いえ、まだです。きょう確定、この広報広聴委員会が終わって確定できますので、それで印刷ということを考えています。それだったら、抜いちゃう、本会議の様子。
- 渡辺副委員長 三上さんというのがようわかるね、これ。
- 中村委員 頭が。
- 馬場委員長 そうですね。
- 荻野委員 似てるかどうかわからんけど。
- 馬場委員長 どうしましょう。
- 豊田委員 いいんじゃないですか、別に。9月定例会と入っていますから。
- 馬場委員長 入っていますからね。
- 吉田委員 差しかえができれば12月定例会のほうがいいと思うけれども、9月という、みんなこれは白いワイシャツで、今度勉強会をやるのがこれは2月ですよ、今度勉強会あるのが。
- 豊田委員 本番は18日でしょう。
- 馬場委員長 18日。
- 豊田委員 定例会は19日でしょう。間に合わない。
- 渡辺副委員長 きょう持っていきたい。
- 吉田委員 きょう持っていくのは、これでいいけれども、このパワーポイントは18日か。
- 馬場委員長 来月の18日なので別にいいんです、それは。
- 豊田委員 いやいやいや、それは……。
- 馬場委員長 はい、事務局。
- 事務局 事務局から説明させていただきます。こちらのスライド資料に関しましては、本日湖西高校のほうへお持ちいただくということで、12月定例会の写真撮影は間に合いません。1月18日、当日使用するスライドにつきましては、12月定例会の画像を使用できるものですから、当日の画像は差しかえが可能となります。
- 以上です。
- 馬場委員長 ということで、今の手元のパワーポイントについては9月定例会ですけれども、実際の1月18日の意見交換会については、新しい12月定例会の様子が貼付されるというふうに考えております。事務局のほうで少し手配をしていただきますので、それでよろしいですかね。
- 〔「はい」と呼ぶ者あり〕
- 馬場委員長 それでは、きょうについてはそのような形でさせていただきます。
- ほかにはいかがでしょう。はい、楠委員どうぞ。
- 楠委員 細かいことなんです。その下の14ですか、スライドのナンバーで。本会議のところは、これはもうドットが小さいのを拡大しているのかどうなのか、わからないですけども、何か中文みたいな感じで、討論がよく見えなし、閉会のところもちょっと難しい。何か質疑のところも何となく読みにくいです。
- 馬場委員長 かなり読みにくいね。小さかった。
- 渡辺副委員長 私がね、これは浜松の議会のホームページにあったのを写したんですよ。

○楠委員 打ち直したほうが早いです。

○加藤委員 画像が小さかった。

○馬場委員長 事務局のほうからお願いします。

○事務局 済みません、事務局です。こちらのスライドに関しましては1つ案といたしまして、文字による打ち直しをこの画像のイメージでさせていただきたいと思いますので、御了承お願いしたいと思います。

○馬場委員長 よろしくをお願いします。楠委員よろしいですか。

○楠委員 はい。

○馬場委員長 ほかにはいかがでしょう。資料については、このような形で、きょうお届けしたいと考えております。

それと、あと会場のレイアウトになりますが、それぞれ4会場ということで、具体的などころでは一応机はなしで椅子と対面。椅子だけの対面的な意見交換会になろうかと思っておりますけれども。ある程度場所によっては丸くできたり。

それについては事務局のほうで、少し説明をお願いします。

○事務局 それでは、事務局から補足で説明をさせていただきます。本日今こちらにいる人数が、恐らくちょうど当日の会場の人数とほぼ等しい人数になろうかと思っておりますので。この後、閉会後にそれぞれの会場の下見、確認を兼ねてレイアウトの確認をしていただきたいと思いますと思いますが、よろしいでしょうか。

○馬場委員長 これでオーケーできれば、きょうの会を閉じて、その後会場でレイアウト確認ということにさせていただきます。

よろしいでしょうか。

それでは全体を通じて、湖西高校生徒との意見交換会についてありましたら、お願いいたします。楠委員どうぞ。

○楠委員 記録は各委員がやっていけばよいかなと思うんですけども、そのときの写真ですとかは、事務局にお願いしてもいいんですかね。

○馬場委員長 そのときの事務局は、加藤君……。

○事務局 当日加藤君ですけども、出張でいないものですから、私もしくは対応できる職員で、今楠委員がおっしゃられた記録と写真等、回って行うようにしたいと思います。

○馬場委員長 ありがとうございます。そういうことでよろしくをお願いします。渡辺副委員長、どうぞ。

○渡辺副委員長 最初にお話に出ましたけれども、写真を撮るように職員が入ると同時に先生が3人来るというお話になっているので、先生も特定の先生が特定の部屋にいるのではなくて、回るということも認めてあげたいなと思っておりますので、邪魔にならないように静かに出入りしてもらおうと。そういうようにしてもらってはどうかという話が出ましたので、その方向で。

○馬場委員長 楠委員、どうぞ。

○楠委員 写真を議会だよりなり何なりに、子供さんが写っている写真を使えるかどうかというところも、きょう学校へ行かれるのであれば確認して、モザイクが出るのもかわいそうだと思います。その辺も少しこの子は困るんだよという特定の子もいらっしゃるかもしれないので。

○馬場委員長 それについては恐らく学校の先生方もその様子を写真に撮ると思いますので、きょう行って確認をしておきます。

○楠委員 お願いします。

○馬場委員長 せっかくこういったことをやるという、できれば広報の1つに持っていければというように考えていますので。そこでモザイクが入れば、ちょっと気の毒になってきます。わかりました。神谷委員、どうぞ。

○神谷委員 例えば名札というのは、どんなものなのでしょうか。グループで分かれて意見交換するにしましても、せめてどちらで用意するかは別ですけども。

○馬場委員長 その辺についても、少し高校側とも相談したいなど。よい御意見をいただきましたので、相手の顔と



名前がわかればいいかなという形で、できるだけ名札を。

○神谷委員 うちは首からかけるのがあるので、これでいいのです。

○荻野委員 小さい。

○神谷委員 小さい。

○馬場委員長 はい、どうぞ。

○豊田委員 取り越し苦労。最初にあれですよ。到着して委員会室に入ってもらって挨拶をして、そのときは机、椅子はありますか。

○事務局 現在の予定ですと、委員会室には机と椅子は配置をする予定で考えています。

○豊田委員 そうするとその後、議場へ移る、見学に行く。その間にレイアウトを変えなければいけない。

○事務局 委員会室は全体会しか使う予定ではないものですから、その後の意見交換に関しましては、会場のレイアウト変更がないように今予定を組んでおります。

○豊田委員 わかりました。

○馬場委員長 全体会だけということと考えております。いろいろアイデアとか御意見をいただきましたので、その辺については学校と協議できるところについては、しっかりと話をしていきたいと考えております。

それでは、この後また会場の設営について、レイアウトについての確認もありますので、ここで一度当会を締めたいというように思います。

済みません。特別委員会の今後の予定についてですが、きょう少し変更する箇所が生じたものですから、できましたらポスターが納入される22日。時間はあまりかからないと思うのですが、本日の訂正箇所の確認、それをもって最終の決定ということで26日には各会のほうへ報告し、27日に一般質問が終わった後に、全員協議会の中で少し完全な形で報告させていただきたいように考えておりますので、皆さん方の日程の予定なんですけれども、22日の午後ということで特別委員会を開催して最終決定ということに、いいですか。それでは22日の午後1時半ということで、決定させていただきます。

きょう、少し確定する前に変更箇所が数カ所出たということですので、そこで最終確定をさせていただき、幹部会へ報告、22日の13時30分から特別委員会を開催し、確定させていただき、26日の幹部会、27日の全体会の中で各全議員さんのほうへ報告させていただくというような段取りでいきたいと思っております。そのような形で進めさせていただきますので、よろしく願いいたします。

それでは、きょうの特別委員会、以上で閉じさせていただきます。副委員長。

○渡辺副委員長 それではお疲れさまでした。以上で終わりますが、この後会場を確認させていただきますので、よろしく願いします。

ありがとうございました。

[午後2時46分 閉会]

湖西市議会委員会条例第28条第1項の規定により署名する。

委員長 馬場 衛